

平成14年10月25日

各 位

会社名 ユニパルス株式会社
代表者名 取締役社長 吉本 喬美
(コード番号 6842 東証第二部)
問合せ先 管理本部長 和田 倫幸
TEL 03-5148-3000

業績予想の修正及び有価証券評価損に関するお知らせ

記

1. 業績予想の修正

最近の業績の動向等を踏まえ、平成14年5月10日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

(1)平成14年9月期通期業績予想数値の修正(平成13年10月1日～平成14年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	3,464	△ 104	△ 112
今回修正予想(B)	3,199	△ 66	△ 174
増減額(B-A)	△ 265	38	△ 62
増減率	△ 7.6	—	—
前期(平成13年9月期)実績	3,763	577	330

(2)修正理由

平成14年9月期の経常利益につきましては、思いきった経費削減やリストラを実施した結果、前回公表した予想より改善する見込みとなりました。

当期純利益につきましては、経常利益改善効果があるものの、特別損失に有価証券評価損計上、リストラ対策の特別費用計上が見込まれ、前回公表した予想を下回る見込みであります。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき判断したものであります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、この予想とは異なる場合があります。

2. 有価証券評価損

当社では、その他有価証券のうち時価のあるものについて、決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しておりますが、この度、平成14年9月期末における有価証券の評価損を算出いたしました結果、下記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

(1) 平成14年9月期通期末の有価証券評価損の総額

(A) 平成14年9月期末の有価証券評価損の総額	115 百万円
(B) 平成14年9月期の純資産の額	5,185 百万円
(A) / (B) × 100	2.2 %
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額	380 百万円
(A) / (C) × 100	30.3 %
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額	242 百万円
(A) / (D) × 100	47.5 %

(参考) 当社の決算期末は、9月30日です。

(2) 今後の見通し

当社は上記のとおり、その他有価証券評価損 115 百万円を平成14年9月期決算において特別損失に計上いたします。

※免責事項

本お知らせには、証券取引法第 166 条に定められた重要事実当たる情報が含まれている可能性があります。重要事実を含むニュースリリースなどをご覧になられた方が、その重要事実が証券取引法施行令の規定に従い公開された後 12 時間以内に、当社の株式などの売買等を行った場合、いわゆるインサイダー取引規制違反として、証券取引法の規定に抵触するおそれがありますのでご注意ください。